

平成29年度 全国学力・学習状況調査

— 鈴鹿市の質問紙調査結果概要 —



平成29年10月

鈴鹿市教育委員会事務局教育指導課

# 目 次

1	学びの質	
	(1) 学習状況・指導方法	1
	(2) 言語活動	5
	(3) 探究的な学習	10
	(4) 読書活動	13
2	家庭学習	15
3	教員の取組・研修	19
4	学校生活	24
5	基本的な生活習慣・家庭生活	26
6	家族・地域・社会とのかかわり	28
7	自尊意識・将来に関する意識	32
8	規範意識	35
◆	質問紙調査 課題一覧（小学校）	36
◆	質問紙調査 課題一覧（中学校）	37

## 本稿の見方

- \* 質問文は、平成 29 年度調査を掲載。平成 27, 28 年度とわずかに異なる文言の質問については、同質問と捉え、データを記載。
- \* 肯定的回答とは、選択肢のうち「当てはまる」と「どちらかといえば当てはまる」（または、それに類する選択肢）と回答したそれぞれの割合（小数点第 2 位四捨五入）の合計を指す。
- \* 課題とみなした質問項目について、各表の平成 29 年度の鈴鹿市の結果を  で囲む。  
※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上上下回るものについて課題が大きいとみなす。  
※質問によっては、実態を把握するにとどめ、課題として取り上げなかった項目もある。
- \* 児童・生徒質問紙と学校質問紙の両方の結果を合わせ見て、校種別に課題を記載。

# 1 学びの質

## (1) 学習状況・指導方法

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 授業の最後に学習内容を振り返る活動に対する児童と教師の認識の差
- 課題に対して、自ら考え、自分から取り組むこと
- 道徳の時間において、児童自らが考え、話し合う活動に対する児童と教師の認識の差
- 学習規律の維持の徹底

#### <中学校>

- 授業の中で目標（めあて・ねらい）を示すこと
- 授業の最後に学習内容を振り返る活動に対する生徒と教師の認識の差
- 課題に対して、自ら考え、自分から取り組むこと
- 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かすこと
- 「先生が授業やテストで間違えたところや理解していないところを分かるまで教えてくれる」と答える生徒の割合
- 道徳の時間において、生徒自らが考え、話し合う活動に対する生徒と教師の認識の差

## 小学校

### 児童質問紙

表 1 児童の「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
61	5年生までに受けた授業の中で目標（めあて・ねらい）が示されていたと思いますか	82.6	87.9	87.8	88.2	△
62	5年生までに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	69.2	72.8	75.4	76.2	△
63	5年生までに受けた授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていたと思いますか	82.8	86.8	90.7	88.7	○

55	5年生までに受けた授業では、先生から示される課題や、学級やグループの中で、自分たちで立てた課題に対して、自ら考え、自分から取り組んでいたと思いますか 【H27 調査なし】	—	75.8	77.9	77.9	○
11	授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かしていますか 【新規】	—	—	83.1	82.8	○
39	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれますか 【H27 調査なし】	—	87.5	84.7	85.1	△
64	5年生までに受けた道徳の時間では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか 【H27 調査なし】	—	75.3	74.5	78.5	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表2 「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
33	前年度までに、授業の中で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れましたか	100	100	100	99.0	○
34	前年度までに、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	90.0	96.7	96.7	95.4	○
38	前年度までに、授業で扱うノートに、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書くように指導しましたか	90.0	93.3	96.7	97.4	△
32	前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか 【H27 調査なし】	—	83.4	96.7	91.5	◎
18	児童は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか 【H27 調査なし】	—	86.7	93.3	91.8	○
48	前年度までに、学習規律(私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど)の維持を徹底しましたか	96.7	100	90.0	96.7	▲
75	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに授業の中で、児童の特性に応じた指導上の工夫(板書や説明の仕方、教材の工夫など)を行いましたか	93.3	83.3	93.3	91.3	○
47	前年度までに、道徳の時間において、児童自らが考え、話し合う指導をしましたか 【H27 調査なし】	—	73.3	86.7	90.6	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

# 中学校

## 生徒質問紙

表 3 生徒の「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
63	1, 2年生のときに受けた授業の中で目標 (めあて・ねらい) が示されていたと思いますか	75.9	85.2	91.0	87.8	○
64	1, 2年生のときに受けた授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思いますか	56.6	69.6	71.5	66.1	◎
65	1, 2年生のときに受けた授業で扱うノートには, 学習の目標 (めあて・ねらい) とまとめを書いていたと思いますか	67.5	72.0	83.8	80.3	○
57	1, 2年生のときに受けた授業では, 先生から示される課題や, 学級やグループの中で, 自分たちで立てた課題に対して, 自ら考え, 自分から取り組んでいたと思いますか 【H27 調査なし】	—	74.7	77.3	74.9	○
11	授業で学んだことを, ほかの学習や普段の生活に生かしていますか 【新規】	—	—	71.3	70.9	○
41	先生は, 授業やテストで間違えたところや, 理解していないところについて, 分かるまで教えてください 【H27 調査なし】	—	75.5	75.4	75.5	△
66	1, 2年生のときに受けた道徳の時間では, 自分の考えを深めたり, 学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいたと思いますか 【H27 調査なし】	—	69.2	76.2	76.0	○

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表 4 「学習状況・指導方法」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
33	前年度までに, 授業の中で目標 (めあて・ねらい) を示す活動を計画的に取り入れましたか	70.0	100	90.0	98.3	▲
34	前年度までに, 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか	90.0	90.0	90.0	94.3	△
38	前年度までに, 授業で扱うノートに, 学習の目標 (めあて・ねらい) とまとめを書くように指導しましたか 【H27 調査なし】	—	80.0	90.0	91.2	△

32	前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか 【H27 調査なし】	—	80.0	100	89.6	◎
18	生徒は、自らが設定する課題や教員から設定される課題を理解して授業に取り組むことができていると思いますか 【H27 調査なし】	—	100	100	88.1	◎
48	前年度までに、学習規律（私語をしない、話をしている人の方を向いて聞く、聞き手に向かって話をする、授業開始のチャイムを守るなど）の維持を徹底しましたか	100	100	100	98.0	○
74	学校の教員は、特別支援教育について理解し、前年度までに授業の中で、生徒の特性に応じた指導上の工夫（板書や説明の仕方、教材の工夫など）を行いましたか	100	90.0	100	90.9	◎
47	前年度までに、道徳の時間において、生徒自らが考え、話し合う指導をしましたか 【H27 調査なし】	—	70.0	90.0	89.8	○

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ≤ ○  $< +5$  ≤ ◎

## (2) 言語活動

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 友達の前で自分の考えや意見を発表すること
- 学級やグループの中で、課題を立てて、解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの活動に対する児童と教師の認識の差
- 学級の友達に対して、話し合う内容を理解して相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを伝えること
- 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表すること
- 400 字詰め原稿用紙 2～3 枚の感想文や説明文を書くこと
- 自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすること
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすること

#### <中学校>

- 友達の前で自分の考えや意見を発表すること
- 学級やグループの中で、課題を立てて、解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表させるなどの指導
- 学級の友達に対して、話し合う内容を理解して相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを伝えること
- 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表すること
- 400 字詰め原稿用紙 2～3 枚の感想文や説明文を書くこと
- 自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすること
- 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすること
- 自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導
- 言語活動の実施状況や課題について、全職員で話し合ったり検討したりすること
- 言語活動について、学校全体で取り組むこと

# 小学校

## 児童質問紙

表 5 児童の「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	53.0	56.3	53.9	52.2	○
8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	92.3	90.9	93.3	94.3	△
9	友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができているですか 【新規】	—	—	86.5	85.5	○
56	5年生までに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	86.4	86.9	85.4	84.7	○
57	5年生までに受けた授業では、学級の友達との間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	82.5	83.2	82.6	84.5	△
58	5年生までに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	68.4	71.4	71.1	75.1	△
59	5年生までに受けた授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか 【H27 調査なし】	—	74.5	77.6	78.1	△
60	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか 【H27 調査なし】	—	62.5	63.1	64.9	△
66	400 字詰め原稿用紙 2～3 枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか (※「難しいと思わない」「どちらかといえば難しいと思わない」)	31.9	32.4	32.1	40.3	▲
67	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか (※「難しいと思わない」「どちらかといえば難しいと思わない」)	40.0	39.8	42.1	46.2	△
68	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	64.5	66.8	65.8	68.2	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \circ$



## 学校質問紙

表6 「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
15	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	60.0	60.0	76.7	77.5	△
16	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか	83.4	90.0	73.3	86.7	▲
17	児童は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	66.6	60.0	66.7	71.7	▲
19	児童は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか 【H27 調査なし】	—	46.6	70.0	63.0	◎
27	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	96.7	90.0	96.6	93.9	○
35	前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	80.0	93.4	96.7	93.3	○
36	前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	100	100	100	95.5	○
37	前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	100	100	100	98.3	○
39	前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	96.6	100	100	97.4	○
41	前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	63.3	63.4	83.3	82.3	○
44	前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	86.7	100	100	94.7	◎
107	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	86.6	83.3	93.3	91.1	○
108	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、外国語活動、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	86.7	90.0	90.0	92.3	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

# 中学校

## 生徒質問紙

表 7 生徒の「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
7	友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意ですか	53.5	54.0	55.6	50.5	◎
8	友達と話し合うとき、友達の話や意見を最後まで聞くことができますか	92.9	92.9	94.7	94.6	○
9	友達と話し合うとき、友達の考えを受け止めて、自分の考えを持つことができますか 【新規】	—	—	88.7	88.4	○
58	1,2年生のときに受けた授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思いますか	89.2	87.7	88.3	84.4	○
59	1,2年生のときに受けた授業では、生徒の間で話し合う活動をよく行っていたと思いますか	80.6	80.5	87.9	81.8	◎
60	1,2年生のときに受けた授業では、学級やグループの中で自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの学習活動に取り組んでいたと思いますか	64.4	68.3	72.6	71.3	○
61	1,2年生のときに受けた授業で、生徒の間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていたと思いますか 【H27 調査なし】	—	70.8	75.5	73.5	○
62	1,2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していたと思いますか 【H27 調査なし】	—	55.5	55.5	57.9	△
68	400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか (※「難しいと思わない」「どちらかといえば難しいと思わない」)	27.7	33.7	34.8	37.3	△
69	学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることは難しいと思いますか (※「難しいと思わない」「どちらかといえば難しいと思わない」)	31.5	33.8	34.6	37.0	△
70	生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	61.8	63.9	65.4	64.8	○

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ≤ ○  $< +5$  ≤ ◎

## 学校質問紙

表 8 「言語活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
15	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを相手にしっかりと伝えることができていると思いますか	60.0	90.0	90.0	75.9	◎
16	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、相手の考えを最後まで聞くことができていると思いますか	80.0	100	90.0	89.3	○
17	生徒は、学級やグループでの話し合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	60.0	90.0	80.0	72.9	◎
19	生徒は、授業において、自らの考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して、発言や発表を行うことができていると思いますか 【H27 調査なし】	—	70.0	70.0	61.2	◎
27	指導計画について、言語活動に重点を置いて作成していますか	90.0	100	90.0	91.0	△
35	前年度までに、各教科等の指導のねらいを明確にした上で、言語活動を適切に位置付けましたか	70.0	100	100	90.5	◎
36	前年度までに、様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか	90.0	100	100	93.9	◎
37	前年度までに、発言や活動の時間を確保して授業を進めましたか	100	100	100	97.0	○
39	前年度までに、学級やグループで話し合う活動を授業などで行いましたか	100	100	100	94.6	◎
41	前年度までに、授業において、生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか	50.0	50.0	50.0	75.1	▲
44	前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか	70.0	90.0	80.0	92.1	▲
105	学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか	80.0	90.0	70.0	82.5	▲
106	言語活動について、国語科だけではなく、各教科、道徳、総合的な学習の時間及び特別活動を通じて、学校全体として取り組んでいますか	90.0	90.0	80.0	88.8	▲

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ○ $0 < +5 \leq \Delta$

### (3) 探究的な学習

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

#### 質問紙調査結果からみえる課題

##### <小学校>

- 「総合的な学習の時間」における，課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した学習に関する指導及び児童と教師の認識の差
- 本やインターネットなどを使った資料の調べ方の指導
- 図書館資料を活用した授業を計画的に行うこと
- コンピュータ等の情報通信技術を活用して，協働学習や課題発見・解決型の学習を行うこと

##### <中学校>

- 「総合的な学習の時間」における，課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導
- 本やインターネットなどを使った資料の調べ方の指導
- 資料を使って発表する指導
- 図書館資料を活用した授業を計画的に行うこと
- 地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱うこと

## 小学校

### 児童質問紙

表 9 児童の「探究的な学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
54	「総合的な学習の時間」では，自分で課題を立てて情報を集め整理して，調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	52.4	53.8	58.9	69.8	▲

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \ominus$

## 学校質問紙

表 10 「探究的な学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
40	前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか	66.7	56.6	80.0	85.3	▲
42	前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	90.0	80.0	86.7	92.6	▲
43	前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	80.0	83.3	93.3	91.2	○
49	前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか 【新規】	—	—	90.0	83.3	◎
50	前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	83.3	70.0	83.3	78.5	○
22	前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか (※学期に数回程度以上実施)	83.4	83.3	76.6	83.9	▲
52	前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか	43.4	50.0	60.0	71.6	▲

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ○ $0 < +5$  ◎

## 中学校

### 生徒質問紙

表 11 生徒の「探究的な学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
56	「総合的な学習の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	43.2	44.9	50.4	64.3	▲

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ○ $0 < +5$  ◎

## 学校質問紙

表 12 「探究的な学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
40	前年度までに、総合的な学習の時間において、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導をしましたか	50.0	70.0	50.0	83.7	▲
42	前年度までに、本やインターネットなどを使った資料の調べ方が身に付くよう指導しましたか	30.0	40.0	70.0	83.5	▲
43	前年度までに、資料を使って発表ができるよう指導しましたか	40.0	80.0	70.0	85.5	▲
49	前年度までに、各教科等で身に付けたことを、様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか 【新規】	—	—	90.0	75.2	◎
22	前年度に、図書館資料を活用した授業を計画的に行いましたか (※学期に数回程度以上実施)	30.0	20.0	50.0	49.6	○
50	前年度に、教科や総合的な学習の時間、あるいは朝や帰りの会などにおいて、地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱いましたか	60.0	50.0	40.0	72.0	▲
52	前年度までに、コンピュータ等の情報通信技術(パソコン(タブレット端末を含む)、電子黒板、実物投影機、プロジェクター、インターネットなどを指す)を活用して、子供同士が教え合い学び合うなどの学習(協働学習)や課題発見・解決型の学習指導を行いましたか	20.0	40.0	80.0	63.8	◎

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## (4) 読書活動

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 授業時間以外での読書時間
- 学校図書館や地域の図書館の利用

#### <中学校>

- 授業時間以外での読書時間
- 学校図書館や地域の図書館の利用

## 小学校

### 児童質問紙

表 13 児童の「読書活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
18	学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く) (※30分以上)	33.8	32.0	31.4	36.5	▲
19	昼休みや放課後、学校が休みの日に、本(教科書や参考書、漫画や雑誌は除く)を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか (※週に1回程度以上)	14.1	11.8	10.0	15.6	▲

※全国平均との差 ▲ $\leq -5$  <  $\Delta$  <  $0 \leq \circ$  <  $+5 \leq \odot$

# 中学校

## 生徒質問紙

表 14 生徒の「読書活動」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
18	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日），1日当たりどれくらいの時間，読書をしますか(教科書や参考書，漫画や雑誌は除く) (※30分以上)	26.2	22.8	25.1	29.2	△
19	昼休みや放課後，学校が休みの日に，本（教科書や参考書，漫画や雑誌は除く）を読んだり，借りたりするために，学校図書館・学校図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか (※週に1回程度以上)	5.3	4.0	3.9	8.1	△

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ○ $0 < +5 \leq$  ◎



## 2 家庭学習

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 平日や休日の家庭学習の時間
- 家で、自分で計画を立てて勉強をすることや、予習・復習をすること

#### <中学校>

- 平日や休日の家庭学習の時間
- 家で、自分で計画を立てて勉強をすることや、予習・復習をすること
- 保護者に対する、家庭学習を促す働きかけ
- 家庭学習の課題の与え方に関する教職員の共通理解
- 調べたり文章を書いたりする宿題を与えること

※ 児童・生徒質問紙 17 は、実態を把握するにとどめる。

## 小学校

### 児童質問紙

表 15 児童の「家庭学習」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
15	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） （※1時間以上）	58.4	57.8	61.4	64.4	△
16	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） （※1時間以上）	45.1	47.3	45.2	57.3	▲
17	学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか	49.8	48.1	49.5	45.8	○
29	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	61.4	60.2	62.7	64.5	△

30	家で、学校の宿題をしていますか	97.6	97.1	96.9	96.9	○
31	家で、学校の授業の予習をしていますか	43.7	44.9	42.0	41.0	○
32	家で、学校の授業の復習をしていますか	52.0	52.0	51.3	53.8	△

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ○ $0 < +5 \leq$ ◎

## 学校質問紙

表 16 「家庭学習の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
90	前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100	100	100	99.6	○
91	前年度までに、国語の指導として、児童に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	100	96.7	100	98.4	○
92	前年度までに、算数の指導として、家庭学習の課題(宿題)を与えましたか	100	100	100	99.6	○
93	前年度までに、算数の指導として、児童に与えた家庭学習の課題(長期休業期間中の課題を除く)について、評価・指導しましたか	100	96.6	100	98.6	○
94	前年度までに、保護者に対して児童の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか (国語/算数共通)	100	93.3	96.7	97.0	△
95	前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか (国語/算数共通)	93.3	93.4	93.3	89.6	○
96	前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか (国語/算数共通)	80.0	70.0	86.7	83.1	○
97	前年度までに、家庭学習の取組として、児童に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか (国語/算数共通)	93.4	93.4	90.0	92.2	△

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ○ $0 < +5 \leq$ ◎

# 中学校

## 生徒質問紙

表 17 生徒の「家庭学習の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
15	学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） （※1時間以上）	60.8	62.9	61.8	69.6	▲
16	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む） （※2時間以上）	26.7	26.1	27.9	41.8	▲
17	学習塾（家庭教師を含む）で勉強をしていますか	65.3	66.4	64.6	61.4	○
31	家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	52.2	50.2	54.1	51.5	○
32	家で、学校の宿題をしていますか	90.1	91.3	90.6	89.5	○
33	家で、学校の授業の予習をしていますか	30.4	30.3	33.7	31.7	○
34	家で、学校の授業の復習をしていますか	47.1	47.7	49.1	50.5	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表 18 「家庭学習の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
88	前年度までに、国語の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	90.0	100	90.0	93.0	△
89	前年度までに、国語の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	100	100	90.0	94.9	△
90	前年度までに、数学の指導として、家庭学習の課題（宿題）を与えましたか	100	100	100	94.7	◎
91	前年度までに、数学の指導として、生徒に与えた家庭学習の課題（長期休業期間中の課題を除く）について、評価・指導しましたか	100	100	100	95.1	○
92	前年度までに、保護者に対して生徒の家庭学習を促すような働きかけを行いましたか （国語／数学共通）	60.0	80.0	80.0	87.6	▲

93	前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか (国語/数学共通)	50.0	80.0	60.0	82.2	▲
94	前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか (国語/数学共通)	20.0	80.0	50.0	69.8	▲
95	前年度までに、家庭学習の取組として、生徒に家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えるようにしましたか (国語/数学共通)	60.0	90.0	90.0	88.3	○

※全国平均との差 ▲ $-5 < \Delta < 0$  ○ $0 < +5 \leq$ ◎

### 3 教員の取組・研修

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であつても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

#### 質問紙調査結果からみえる課題

##### <小学校>

- 近隣の中学校と連携すること（教育目標の共有，教員の合同研修，教育課程に関する共通の取組，全国学力・学習状況調査の分析結果の共有）

##### <中学校>

- 学級経営の状況や課題を全教職員で共有し，組織的に取り組むこと
- 近隣の小学校と連携すること（教育目標の共有，教員の合同研修，教育課程に関する共通の取組，全国学力・学習状況調査の分析結果の共有）

※ 小学校質問紙 23, 24, 25, 中学校質問紙 23, 24, 102 は，実態を把握することとどめ，課題とはみなさない。

## 小学校

### 学校質問紙

表 19 「教員の取組」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
23	前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか (※月に数回程度以上)	43.4	43.3	53.3	50.1	○
24	前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか (※年に数回程度以上)	10.0	26.6	33.4	10.0	◎
25	前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか (※延べ5日以上)	26.7	30.0	26.7	27.5	△
26	指導計画について、知識・技能の活用重点を置いて作成していますか	90.0	90.0	100	91.3	◎
55	平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	100	100	100	98.3	○
56	平成28年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	86.7	100	96.6	○

57	平成 28 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	100	100	100	90.8	◎
58	平成 28 年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか	96.7	93.3	93.4	89.9	○
59	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	96.7	96.6	96.6	93.5	○
28	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか 【H27 調査なし】	—	90.0	90.0	86.7	○
29	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか 【H27 調査なし】	—	90.0	93.4	85.8	◎
30	児童の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連の PDCA サイクルを確立していますか 【H27 調査なし】	—	80.0	93.3	91.5	○
31	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか 【H27 調査なし】	—	100	96.6	92.6	○
106	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	100	96.7	100	95.8	○
109	学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	100	100	100	98.8	○
110	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	100	96.7	100	98.0	○
111	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか（※週に 2～3 日程度以上）	100	100	100	94.5	◎
76	前年度までに、近隣等の中学校と、教育目標を共有する取組を行いましたか 【H27 調査なし】	—	56.7	53.3	58.1	△
77	前年度までに、近隣等の中学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか 【H27 調査なし】	—	50.0	53.4	65.6	▲
78	前年度までに、近隣等の中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか 【H27 調査なし】	—	33.3	43.4	51.3	▲
79	平成 28 年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の中学校と成果や課題を共有しましたか 【H27 調査なし】	—	50.0	43.3	53.0	▲

全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

表 20 「教員の研修」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
98	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか 【H27 調査なし】	—	100	100	99.2	○
99	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	100	100	96.7	93.6	○
100	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	93.3	100	95.6	○
101	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	96.7	96.6	93.4	97.3	△
102	個々の教員が、自らの専門性を高めていこうとしている教科・領域等を決めており、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか 【H27 調査なし】	—	73.3	86.7	85.5	○
103	児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか 【H27 調査なし】	—	53.3	80.0	76.0	○
104	授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか (※年間5～6回以上)	93.4	96.7	93.4	88.0	◎
105	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	96.7	93.3	96.7	96.4	○

※全国平均との差 ▲ ≤ -5 < △ < 0 ≤ ○ < +5 ≤ ◎

## 中学校

### 学校質問紙

表 21 「教員の取組」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
23	前年度に、放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか (※月に数回程度以上)	40.0	40.0	60.0	52.5	◎
24	前年度に、土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか (※年に数回程度以上)	50.0	40.0	50.0	16.7	◎
25	前年度に、長期休業日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか (※延べ5日以上)	70.0	70.0	90.0	57.5	◎
26	指導計画について、知識・技能の活用に重点を置いて作成していますか	90.0	100	90.0	92.0	△

55	平成 28 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し、学校全体で成果や課題を共有しましたか	100	100	100	97.3	○
56	平成 28 年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	100	100	94.4	◎
57	平成 28 年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか（学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む）	100	100	100	86.8	◎
58	平成 28 年度全国学力・学習状況調査や学校評価の自校の結果等を踏まえた学力向上のための取組について、保護者や地域の人たちに対して働きかけを行いましたか	100	100	90.0	83.4	◎
59	全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	90.0	80.0	100	90.1	◎
28	指導計画の作成に当たっては、各教科等の教育内容を相互の関係で捉え、学校の教育目標を踏まえた横断的な視点で、その目標の達成に必要な教育の内容を組織的に配列していますか 【H27 調査なし】	—	90.0	80.0	78.3	○
29	教育課程表（全体計画や年間指導計画等）について、各教科等の教育目標や内容の相互関連が分かるように作成していますか 【H27 調査なし】	—	80.0	80.0	77.5	○
30	生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連の PDCA サイクルを確立していますか 【H27 調査なし】	—	90.0	90.0	87.8	○
31	指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか 【H27 調査なし】	—	70.0	80.0	74.6	◎
104	学習指導と学習評価の計画の作成に当たっては、教職員同士が協力し合っていますか	100	100	100	93.8	◎
107	学校全体の学力傾向や課題について、全教職員の間で共有していますか	100	100	100	98.4	○
108	学級運営の状況や課題を全教職員の間で共有し、学校として組織的に取り組んでいますか	100	100	90.0	96.6	▲
109	校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか （※週に 2～3 日程度以上）	90.0	100	100	83.5	◎
75	前年度までに、近隣等の小学校と、教育目標を共有する取組を行いましたか 【H27 調査なし】	—	50.0	60.0	63.4	△
76	前年度までに、近隣等の小学校と、授業研究を行うなど、合同して研修を行いましたか 【H27 調査なし】	—	80.0	60.0	74.8	▲
77	前年度までに、近隣等の小学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定など、教育課程に関する共通の取組を行いましたか 【H27 調査なし】	—	20.0	60.0	58.2	○



78	平成 28 年度の全国学力・学習状況調査の分析結果について、近隣等の小学校と成果や課題を共有しましたか 【H27 調査なし】	—	40.0	60.0	56.8	○
----	---	---	------	------	------	---

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

表 22 「教員の研修」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
96	校長のリーダーシップのもと、研修リーダー等を校内に設け、校内研修の実施計画を整備するなど、組織的、継続的な研修を行っていますか 【H27 調査なし】	—	100	100	98.0	○
97	学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか	90.0	100	100	88.4	◎
98	模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	90.0	100	90.0	◎
99	教員が、他校や外部の研修機関などの学校外での研修に積極的に参加できるようにしていますか	80.0	100	100	95.0	◎
100	教員は、校外の教員同士の授業研究の場に定期的・継続的に参加していますか 【H27 調査なし】	—	70.0	80.0	81.5	△
101	生徒自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を学ぶ校内研修を行っていますか 【H27 調査なし】	—	80.0	80.0	68.6	◎
102	授業研究を伴う校内研修を前年度に何回実施しましたか (※年間 5～6 回以上)	60.0	50.0	50.0	68.4	▲
103	教職員は、校内外の研修や研究会に参加し、その成果を教育活動に積極的に反映させていますか	90.0	90.0	90.0	92.6	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 4 学校生活

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5 ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 話し合う場面で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして意見をまとめること

#### <中学校>

- 好きな授業のある生徒の割合
- 話し合う場面で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして意見をまとめること

※ 生徒質問紙 21 は、実態を把握するにとどめ、課題とはみなさない。

## 小学校

### 児童質問紙

表 23 児童の「学校生活」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
33	学校に行くのは楽しいと思いますか	85.1	85.3	84.1	86.3	△
34	学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか 【H27 調査なし】	—	96.6	96.5	96.4	○
35	学校で、好きな授業がありますか 【H27 調査なし】	—	94.0	92.4	93.0	△
36	学級会などの話合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか【H27 調査なし】	—	54.2	50.9	50.3	○
37	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	83.9	83.9	86.2	87.8	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表 24 「学校生活の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
46	前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	86.7	80.0	96.6	91.6	◎

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \text{◎}$

## 中学校

### 生徒質問紙

表 25 生徒の「学校生活」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
35	学校に行くのは楽しいと思いますか	81.9	81.0	80.6	80.9	△
36	学校で、友達に会うのは楽しいと思いますか 【H27 調査なし】	—	94.8	94.7	94.6	○
37	学校で、好きな授業がありますか 【H27 調査なし】	—	78.4	78.4	79.2	△
38	学級会などの話し合いの活動で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして話し合い、意見をまとめていますか【H27 調査なし】	—	54.0	37.1	40.5	△
39	学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか	81.5	81.7	87.2	86.0	○
20	学校の部活動に参加していますか 【新規】	—	—	91.8	87.6	○
21	普段(月～金曜日)1日当たりどれくらいの時間、部活動をしますか。 (※2時間より少ない) 【新規】	—	—	35.2	44.0	▲

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \text{◎}$

## 学校質問紙

表 26 「学校生活の指導」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
46	前年度までに、学級全員で取り組んだり挑戦したりする課題やテーマを与えましたか	80.0	90.0	90.0	87.0	○

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \text{◎}$

## 5 基本的な生活習慣・家庭生活

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であっても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 1日当たりのテレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間
- 1日当たりのテレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間
- 1日当たりの携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットをする時間

#### <中学校>

- 1日当たりのテレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間
- 1日当たりのテレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間
- 1日当たりの携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットをする時間

※ 児童・生徒質問紙 2 は、実態を把握するにとどめ、課題とはみなさない。

## 小学校

### 児童質問紙

表 27 児童の「基本的な生活習慣や家庭生活」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
1	朝食を毎日食べていますか	95.1	95.1	95.4	95.4	○
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	79.8	80.1	79.3	79.8	△
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.3	90.6	89.9	91.2	△

12	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く） （※2時間より少ない）	42.6	43.9	43.7	44.2	△
13	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか （※1時間より少ない）	44.2	43.1	40.2	44.4	△
14	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く） （※「1時間より少ない」か「持っていない」）	82.6	81.7	77.1	79.4	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 中学校

### 生徒質問紙

表 28 生徒の「基本的な生活習慣や家庭生活」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
1	朝食を毎日食べていますか	93.1	93.2	93.7	93.2	○
2	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	77.0	76.7	75.1	75.6	△
3	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	91.8	92.9	92.7	92.4	○
12	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間は除く） （※2時間より少ない）	42.9	49.5	51.7	50.8	○
13	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をしますか （※1時間より少ない）	38.2	42.7	36.0	40.9	△
14	普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしますか（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除く） （※「1時間より少ない」か「持っていない」）	45.1	47.1	42.9	49.5	▲

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 6 家族・地域・社会とのかかわり

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であっても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 今住んでいる地域の行事に参加すること
- 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心をもつこと
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせる指導
- 地域社会などでボランティア活動に参加すること
- 授業や課外活動で地域のことを調べたり，地域の人と関わったりしたという認識の差

#### <中学校>

- 今住んでいる地域の行事に参加すること
- 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心をもつこと
- 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせる指導
- 地域社会などでボランティア活動に参加すること
- 授業や課外活動で地域のことを調べたり，地域の人と関わったりする機会の設定

※ 児童質問紙 24, 25, 26, 27, 44, 45, 47 小学校質問紙 82, 85, 86 生徒質問紙 26, 27, 28, 29, 30, 46, 47, 49 中学校質問紙 80, 81 は、実態を把握するにとどめ、課題とはみなさない。

## 小学校

### 児童質問紙

表 29 児童の「家族・地域・社会とのかかわり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
24	家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	80.2	77.6	77.8	78.1	△
25	携帯電話やスマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか <b>【新規】</b>	—	—	44.6	48.7	△

26	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか 【新規】	—	—	57.8	58.3	△
27	家の人（兄弟姉妹を除く）と将来のことについて話すことがありますか 【新規】	—	—	47.5	50.4	△
28	家の人（兄弟姉妹を除く）は、授業参観や運動会などの学校の行事に来ますか 【新規】	—	—	95.9	96.1	△
40	今住んでいる地域の行事に参加していますか	69.9	69.9	67.2	62.6	○
41	地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がありますか	59.8	68.5	60.8	63.9	△
42	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか 【H28 調査なし】	42.8	—	43.5	42.3	○
43	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか 【H27 調査なし】	—	26.7	27.1	35.4	▲
44	地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか 【新規】	—	—	40.6	41.1	△
45	新聞を読んでいますか（※週に1回程度以上）	23.2	22.4	19.4	21.0	△
46	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）	82.2	84.8	83.3	84.6	△
47	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いますか 【新規】	—	—	75.4	70.4	◎
65	5年生までに受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いますか 【新規】	—	—	72.2	70.2	○

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表 30 「家族・地域・社会とのかかわり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
80	前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	86.7	90.0	100	84.2	◎
81	前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	83.3	96.7	96.6	49.9	◎
82	前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	33.3	33.3	40.0	48.2	▲
83	前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか 【新規】	—	—	76.6	75.6	○
84	前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか 【新規】	—	—	86.6	85.9	○

85	第5学年までの間に自然の中での集団宿泊活動を行いましたか(※「1泊2日」～「4泊5日以上」行っている)	63.3	63.3	70.0	94.2	▲
86	職場見学や職場体験活動を行っていますか	36.7	43.3	36.7	45.4	▲
87	PTAや地域の人が学校の諸活動(学校の美化, 登下校の見守り, 学校行事の支援など)にボランティアとして参加してくれますか	100	100	100	98.6	○
88	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより, 保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	100	100	96.6	88.7	◎
89	保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は, 学校の教育水準の向上に効果がありましたか	100	100	100	97.3	○

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## 中学校

### 生徒質問紙

表 31 生徒の「家庭・地域・社会とのかかわり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
26	家の人(兄弟姉妹を除く)と学校での出来事について話をしますか	74.0	73.2	76.0	74.3	○
27	携帯電話やスマートフォンの使い方について, 家の人と約束したことを守っていますか 【新規】	—	—	56.6	50.6	◎
28	テレビを見る時間やゲームをする時間などのルールを家の人と決めていきますか 【新規】	—	—	30.6	34.0	△
29	家の人(兄弟姉妹を除く)と将来のことについて話すことがありますか 【新規】	—	—	61.5	60.7	○
30	家の人(兄弟姉妹を除く)は, 授業参観や運動会等の学校の行事に来ますか 【新規】	—	—	74.2	84.1	▲
42	今住んでいる地域の行事に参加していますか	41.7	41.2	42.9	42.1	○
43	地域や社会で起こっている問題や出来事に興味がありますか	50.5	61.0	55.7	59.2	△
44	地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか 【H28 調査なし】	30.7	—	31.1	33.4	△
45	地域社会などでボランティア活動に参加したことがありますか 【H27 調査なし】	—	41.7	47.1	49.7	△
46	地域の大人(学校や塾・習い事の先生を除く)に勉強やスポーツを教えてもらったり, 一緒に遊んだりすることがありますか 【新規】	—	—	21.1	23.6	△



47	新聞を読んでいますか（※週に1回程度以上）	17.4	17.2	13.8	14.9	△
48	テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見ますか（携帯電話やスマートフォンを使ってインターネットのニュースを見る場合も含む）	83.9	85.4	86.4	86.7	△
49	外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思いませんか 【新規】	—	—	65.2	64.3	○
67	1,2年生の時に受けた授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会があったと思いませんか 【新規】	—	—	46.5	53.7	▲

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表 32 「家庭・地域・社会とのかかわり」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
79	前年度までに、地域の人材を外部講師として招聘した授業を行いましたか	90.0	70.0	90.0	68.9	◎
80	前年度までに、ボランティア等による授業サポート（補助）を行いましたか	50.0	30.0	60.0	31.4	◎
81	前年度までに、博物館や科学館、図書館を利用した授業を行いましたか	10.0	10.0	50.0	23.1	◎
82	前年度までに、地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせるような指導を行いましたか 【新規】	—	—	60.0	68.0	▲
83	前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか 【新規】	—	—	70.0	78.4	▲
84	職場見学や職場体験活動を行っていますか	100	100	100	98.9	○
85	PTA や地域の人が学校の諸活動（学校の美化、登下校の見守り、学校行事の支援など）にボランティアとして参加してくれますか	90.0	90.0	100	97.5	○
86	学校支援地域本部などの学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域の人が学校における教育活動や様々な活動に参加してくれますか	100	100	100	77.4	◎
87	保護者や地域の人々の学校支援ボランティア活動は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	90.0	100	100	93.7	◎

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 7 自尊意識・将来に関する意識

※肯定的回答の割合が80%未満か、80%以上であっても全国平均より5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

### 質問紙調査結果からみえる課題

#### <小学校>

- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦すること
- 自分には、よいところがあると思うこと
- 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導

#### <中学校>

- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦すること
- 自分には、よいところがあると思うこと
- 将来の夢や目標を持つこと
- 生徒のよい点や可能性を見付け、積極的に評価すること

※ 児童質問紙 48 生徒質問紙 50 は、実態を把握するにとどめ、課題とはみなさない。

## 小学校

### 児童質問紙

表 33 児童の「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	93.0	94.4	94.8	94.8	○
5	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	74.8	75.0	77.0	77.4	△
6	自分には、よいところがあると思いますか	74.0	75.4	76.4	77.9	△
10	将来の夢や目標を持っていますか	84.6	82.3	82.6	85.9	△
38	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか 【H27 調査なし】	—	80.6	83.7	86.0	△
48	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか 【新規】	—	—	33.0	33.6	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表 34 「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
45	前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	73.3	60.0	60.0	75.7	▲
51	前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的に評価しましたか	100	96.6	93.3	97.4	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 中学校

### 生徒質問紙

表 35 生徒の「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
4	ものごとを最後までやり遂げて、うれしかったことがありますか	93.8	93.1	94.2	94.7	△
5	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか	68.4	68.6	73.6	71.0	○
6	自分には、よいところがあると思いますか	67.2	70.0	72.9	70.7	○
10	将来の夢や目標を持っていますか	70.8	67.7	69.7	70.5	△
40	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか 【H27 調査なし】	—	79.8	82.5	80.4	○
50	将来、外国へ留学したり、国際的な仕事に就いてみたいと思いますか 【新規】	—	—	28.4	32.9	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq 0 < +5 \leq \odot$

## 学校質問紙

表 36 「自尊意識等」に関する質問における肯定的回答の割合 (％)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
45	前年度までに、将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導をしましたか	100	100	100	97.5	○
51	前年度までに、学校生活の中で、生徒一人一人のよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど積極的に評価しましたか	100	100	90.0	95.5	▲

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## 8 規範意識

※肯定的回答の割合が 80%未満か、80%以上であっても全国平均より 5ポイント以上下回るものについて課題が大きいとみなす。

※ 特に課題となる質問項目はない

### 小学校

#### 児童質問紙

表 37 児童の「規範意識」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
49	学校のきまりを守っていますか	91.9	90.7	93.2	92.6	○
50	友達との約束を守っていますか 【H27 調査なし】	—	97.8	96.8	97.2	△
51	人が困っているときは、進んで助けていますか 【H27 調査なし】	—	83.8	84.3	85.3	△
52	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.1	96.5	96.8	96.1	○
53	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.0	95.0	92.4	92.5	△

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

### 中学校

#### 生徒質問紙

表 38 生徒の「規範意識」に関する質問における肯定的回答の割合 (%)

H29 質問 番号	質 問	H27 鈴鹿市	H28 鈴鹿市	H29 鈴鹿市	H29 全国 (公立)	H29 全国 平均 との差
51	学校の規則を守っていますか	96.1	96.2	97.1	95.2	○
52	友達との約束を守っていますか 【H27 調査なし】	—	97.5	98.2	97.4	○
53	人が困っているときは、進んで助けていますか 【H27 調査なし】	—	82.6	86.3	84.4	○
54	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	92.5	91.2	92.7	92.8	△

55	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	94.3	91.3	91.9	91.9	○
----	---------------------	------	------	------	------	---

※全国平均との差 ▲ $\leq -5 < \Delta < 0 \leq \circ < +5 \leq \odot$

## 質問紙調査 課題一覧（小学校）

### 1 学びの質

#### (1) 学習状況・指導方法

- ・ 授業の最後に学習内容を振り返る活動に対する児童と教師の認識の差
- ・ 課題に対して、自ら考え、自分から取り組むこと
- ・ 道徳の時間において、児童自らが考え、話し合う活動に対する児童と教師の認識の差
- ・ 学習規律の維持の徹底

#### (2) 言語活動

- ・ 友達の前で自分の考えや意見を発表すること
- ・ 学級やグループの中で、課題を立てて、解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表するなどの活動に対する児童と教師の認識の差
- ・ 学級の友達に対して、話し合う内容を理解して相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを伝えること
- ・ 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表すること
- ・ 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くこと
- ・ 自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすること
- ・ 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすること

#### (3) 探究的な学習

- ・ 「総合的な学習の時間」における、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した学習に関する指導及び児童と教師の認識の差
- ・ 本やインターネットなどを使った資料の調べ方の指導
- ・ 図書館資料を活用した授業を計画的に行うこと
- ・ コンピュータ等の情報通信技術を活用して、協働学習や課題発見・解決型の学習を行うこと

#### (4) 読書活動

- ・ 授業時間以外での読書時間
- ・ 学校図書館や地域の図書館の利用

### 2 家庭学習

- ・ 平日や休日の家庭学習の時間
- ・ 家で、自分で計画を立てて勉強をすることや、予習・復習をすること

### 3 教員の取組・研修

- ・ 近隣の中学校と連携すること（教育目標の共有、教員の合同研修、教育課程に関する共通の取組、全国学力・学習状況調査の分析結果の共有）

### 4 学校生活

- ・ 話し合う場面で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして意見をまとめること

## 5 基本的な生活習慣、家庭生活

- ・ 1日当たりのテレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間
- ・ 1日当たりのテレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯型のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む）をする時間
- ・ 1日当たりの携帯電話やスマートフォンでの通話やメール、インターネットをする時間

## 6 家族・地域・社会とのつながり

- ・ 今住んでいる地域の行事に参加すること
- ・ 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心をもつこと
- ・ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせる指導
- ・ 地域社会などでボランティア活動に参加すること
- ・ 授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりしたことに関する児童と教師の認識の差

## 7 自尊意識・将来に関する意識

- ・ 難しいことでも、失敗を恐れずに挑戦すること
- ・ 自分には、よいところがあると思うこと
- ・ 将来就きたい仕事や夢について考えさせる指導

## 8 規範意識

※特に課題となる質問項目はない

# 質問紙調査 課題一覧（中学校）

## 1 学びの質

### （1）学習状況・指導方法

- ・ 授業の中で目標（めあて・ねらい）を示すこと
- ・ 授業の最後に学習内容を振り返る活動に対する生徒と教師の認識の差
- ・ 課題に対して、自ら考え、自分から取り組むこと
- ・ 授業で学んだことを、ほかの学習や普段の生活に生かすこと
- ・ 「先生が授業やテストで間違えたところや理解していないところを分かるまで教えてくれる」と答える生徒の割合
- ・ 道徳の時間において、生徒自らが考え、話し合う活動に対する生徒と教師の認識の差

### （2）言語活動

- ・ 友達の前で自分の考えや意見を発表すること
- ・ 学級やグループの中で、課題を立てて、解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して、発表させるなどの指導
- ・ 学級の友達に対して、話し合う内容を理解して相手の考えを最後まで聞き、自分の考えを伝えること
- ・ 自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表すること
- ・ 400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くこと
- ・ 自分の考えを他の人に説明したり、文章を書いたりすること

- ・ 生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすること
- ・ 自分で調べたことや考えたことを文章に書かせる指導
- ・ 言語活動の実施状況や課題について、全職員で話し合ったり検討したりすること
- ・ 言語活動について、学校全体で取り組むこと

### (3) 探究的な学習

- ・ 「総合的な学習の時間」における、課題の設定からまとめ・表現に至る探究の過程を意識した指導
- ・ 本やインターネットなどを使った資料の調べ方の指導
- ・ 資料を使って発表する指導
- ・ 図書館資料を活用した授業を計画的に行うこと
- ・ 地域や社会で起こっている問題や出来事を学習の題材として取り扱うこと

### (4) 読書活動

- ・ 授業時間以外での読書時間
- ・ 学校図書館や地域の図書館の利用

## 2 家庭学習

- ・ 平日や休日の家庭学習の時間
- ・ 家で、自分で計画を立てて勉強をすることや、予習・復習をすること
- ・ 保護者に対する、家庭学習を促す働きかけ
- ・ 家庭学習の課題の与え方に関する教職員の共通理解
- ・ 調べたり文章を書いたりする宿題を与えること

## 3 教員の取組・研修

- ・ 学級経営の状況や課題を全教職員で共有し、組織的に取り組むこと
- ・ 近隣の小学校と連携すること(教育目標の共有, 教員の合同研修, 教育課程に関する共通の取組, 全国学力・学習状況調査の分析結果の共有)

## 4 学校生活

- ・ 好きな授業のある生徒の割合
- ・ 話し合う場面で、自分とは異なる意見や少数意見のよさを生かしたり、折り合いをつけたりして意見をまとめること

## 5 基本的な生活習慣、家庭生活

- ・ 1日当たりのテレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間
- ・ 1日当たりのテレビゲーム(コンピュータゲーム, 携帯式のゲーム, 携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をする時間
- ・ 1日当たりの携帯電話やスマートフォンでの通話やメール, インターネットをする時間

## 6 家族・地域・社会とのつながり

- ・ 今住んでいる地域の行事に参加すること
- ・ 地域や社会で起こっている問題や出来事に興味をもつこと
- ・ 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えさせる指導
- ・ 地域社会などでボランティア活動に参加すること
- ・ 授業や課外活動で地域のことを調べたり, 地域の人と関わったりする機会の設定

## 7 自尊意識・将来に関する意識



- ・ 難しいことでも，失敗を恐れなくて挑戦すること
- ・ 自分には，よいところがあると思うこと
- ・ 将来の夢や目標を持つこと
- ・ 生徒のよい点や可能性を見付け，積極的に評価すること

## 8 規範意識

※特に課題となる質問項目はない